

(様式第9号)

情報公開用文書

「新鮮凍結血漿投与の実態と急性期出血に関する前向き観察研究」 について

- 1, 研究（調査）の目的と概略
急性期出血および血液凝固異常診療に関する新鮮凍結血漿のエビデンスを蓄積し、適切な患者の選定および投与法を確立することを目的とします。
- 2, 研究（調査）の方法
急性期出血または血液凝固異常の診断の下、新鮮凍結血漿を投与されたまたはされる予定の患者様に関して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、神戸大学麻酔科へ情報提供されます。
- 3, 研究（調査）の参加施設
神戸大学麻酔科が主幹で行う研究であり複数の施設が参加します。
- 4, 調査期間
調査期間 2019年3月16日から2020年8月31日まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に急性期出血または血液凝固異常の診断の下、新鮮凍結血漿を投与されたまたはされる予定の患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。
- 7, お問い合わせ先
事務局：神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 麻酔科学分野
研究責任者：江木 盛時
当院研究責任者：中瀧 恵実子 088-631-7151（代表）